

補聴器に関する私の経験

横浜緑支部
佐々木 武



年齢と共に人の声が聴きにくくなる。相手の発言内容が聞き取れず対話ができなくなり、マイクを使う会議は声が響き、内容の理解ができない。これは数年前から始まり、家系の遺伝によるものかもしれません。私の父親も兄弟たちも全員、高齢になると耳が遠くなつていきました。

数年前にチヨットおかしいと感じ、補聴器について相談しようと、十日市場駅の商店街にある個人の眼鏡店（その店には認定補聴器技能者の看板あり）に気

楽に入り状況を説明。すると近くの耳鼻科に行き聴力検査をとの指示。一週間後データを持つお店に行くと「あなたに合った補聴器はこれです」と渡されました。

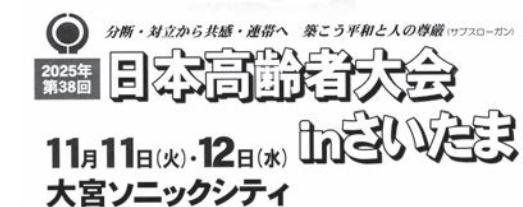
保証は2年間で22万円です。簡単な取扱説明があり購入しましたが、半年後に補聴器の聞き取りが悪く、店に持ち込むと「メーカーは販売で検査します」といわれ、3万円を支払いましたが、具体的な説明はありませんでした。

2週間に一度病院内に対応して、その都度調整し、最終的にはどちらかの補聴器を選定します。金額も安く安心できました。



横浜泉支部 原 洋司

昨年12月に中山駅にある耳鼻科（補聴器相談医）に行きました。聴力検査、周波数検査等で一ヶ月。その後耳鼻科には補聴器メーカー2社が毎週金曜日に来所し、検査結果から選定した補聴器を3ヶ月間貸し出してくれます。



貴支所は二〇二四年、年間拡大数において頑張の成績を上げましたので顕彰します。二〇二五年六月十七日

一位 神奈川県支所 殿
金労連共済
火災共済扶助
金労連共済活動の前進に貢献され
ましたので顕彰します

2025年 第38回

日本高齢者大会
inさいたま
11月11日(火)・12日(水)
大宮ソニックシティ

金労連共済全日本年金者組合支部
理事長 杉澤 隆宣

金労連共済全日本年金者組合支部
理事長